



発行所
 十勝毎日新聞社
 ©十勝毎日新聞社 2006
 〒080-8688
 帯広市東1条南8丁目
 TEL(代表)0155-22-2121
 集局 0155-22-2121
 編告局 0155-23-2323
 販売局 0155-24-2222
 事業局 0155-22-7555
 総務局 0155-24-2299



9月に打ち上げられる初の道産人工衛星「HIT-SAT」

超小型人工衛星 HIT-SAT

9月下旬に打ち上げへ

制御技術と「大樹」に活用

【札幌】北海道工業大 児島県の内之浦宇宙空間
 が中心となって開発に取 観測所から打ち上げられ
 り組んでいる道内初の超 験は、北海道衛星本社大
 小型人工衛星HIT-SAT が、9月下旬に鹿 樹町、社長佐藤新道大

助教授が打ち上げを計 画している人工衛星大 樹に生かされる。
 「HIT-SAT」は、 宇宙航空研究開発機構が 打ち上げる「MY7 号機」に搭載される。打 ち上げから約14分後の高 度350キロ地点で切り離 され、同250キロから6 00キロの軌道を回り、地 球を南北に90-110分
 で1周する。大きさは12 センチ四方で重さ2.7キ ーロ。衛星を姿勢制御するため 3軸の電磁石が組み込ま れ、地上の指示で電磁石 が作動し、地球の地磁気 と干渉し合いながら衛星 の姿勢を立て直す。
 「HIT-SAT」の 開発は、昨年4月から開 始し、道大のほか、北 大、企業研究者、技術 者、学生ら24人が取り組 んできた。通信系を担当 した道工大の三橋龍一助 教授は「宇宙空間での作 動を確実にするための試 験が求められた。よい経 験を積んだ」と話す。
 開発の中心である佐藤 助教授は、「大樹」の打ち 上げについて「HIT-SATより大型の衛星を さらに2度打ち上げて臨 む」としている。
 10立方センチメートルの超小 型人工衛星は「キューブ サット」と呼ばれる。日 本では2003年6月に 東大が初めて打ち上げに 成功し、道工大は4大学 目となる見込み。姿勢制 御の実験は初となる。
 農業観測を目的とする 「大樹」は、米や麦などの の作柄を観測するハイパ ースペクトルカメラの向 きの調整が必要で、姿勢 制御は、欠かせない技術 となる。(平野明)